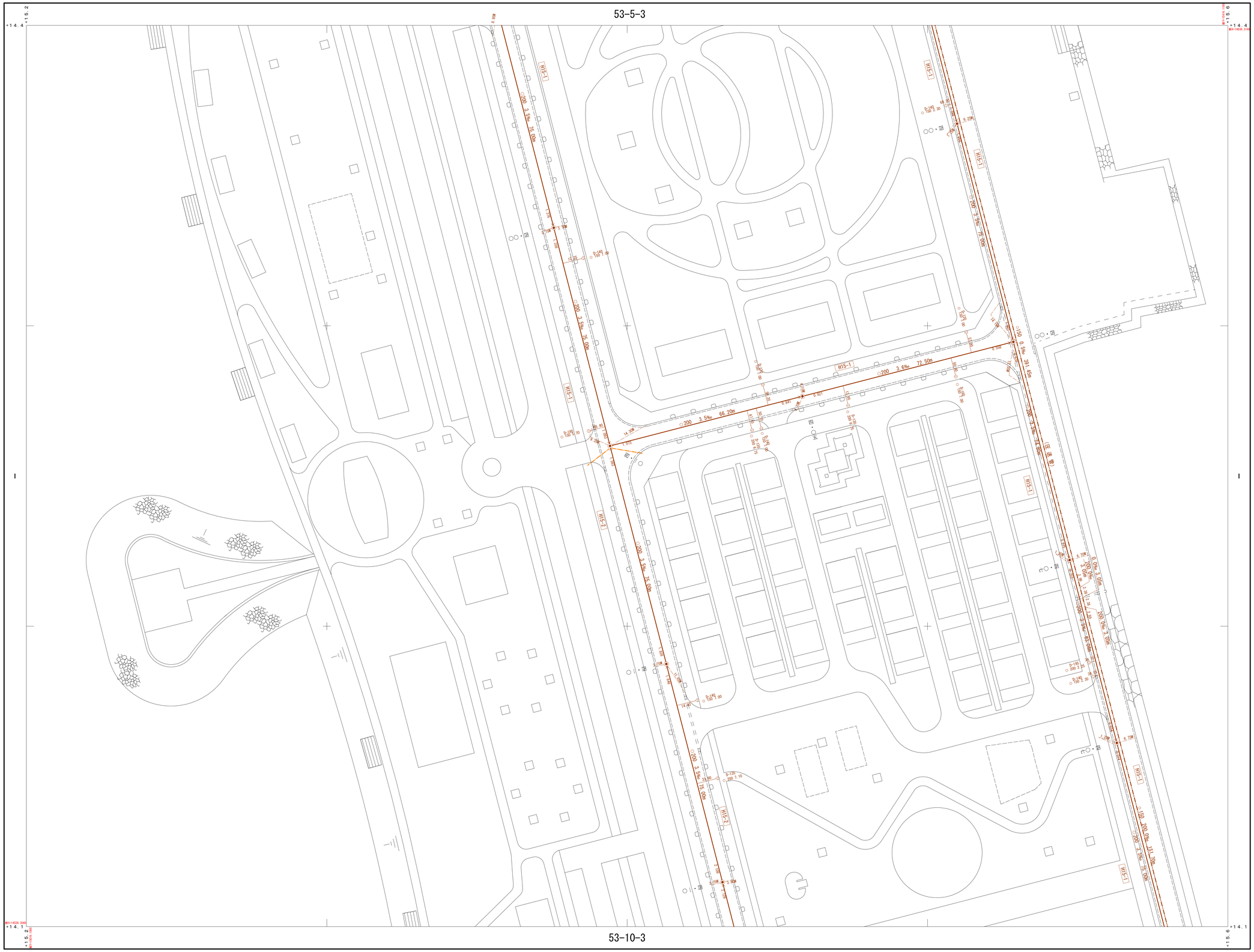
1:500地形図

XV－JE 53－10－1

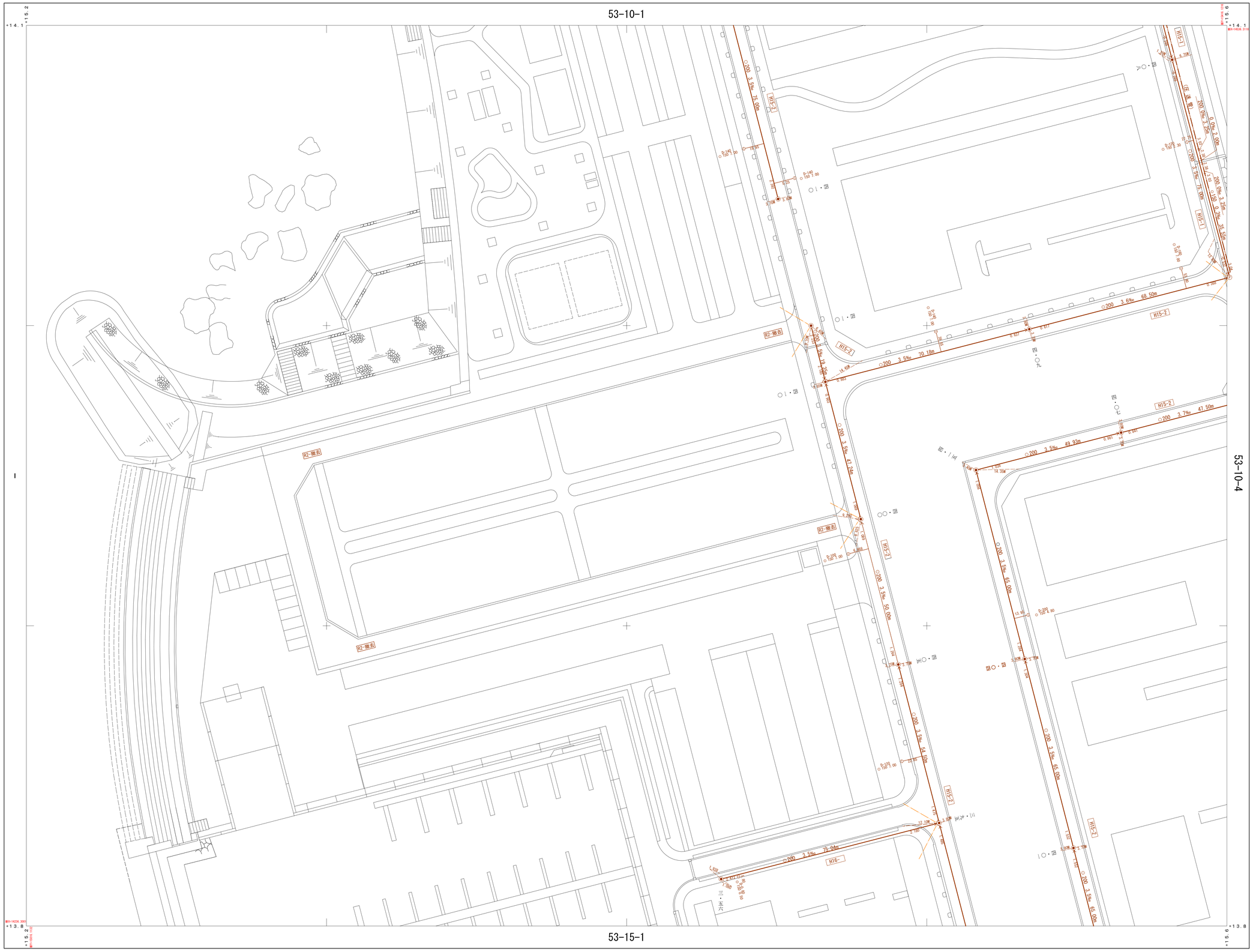
糸満市公共下水道台帳施設平面図（汚水）


53-5-3
53-10-3
H15-1
H15-2
200 3.5‰ 76.00m
200 3.6‰ 72.50m
200 3.5‰ 66.20m
200 0.5‰ 201.45m
200 3.5‰ 75.00m
200 3.5‰ 75.00m
200 3.5‰ 75.00

1：500地 形 図

XV－JE 53－10－3

糸満市公共下水道台帳施設平面図（汚水）



概 見 図

JE 53－10－3

1	2
3	4

磁北 真北 偏角 7°40′ 2°6′

記 号

12.12 国家三角点	登ろう
12.123 国家水準点	家屋
多角本点および標石を有する図根点等	無登舎
12.12 実測標高点	
12.1 図化機測定による標高点	
神社	
寺院	
公民館	
駐在所	
消防署	
電報電話局	Co コンクリート
工場	As アスファルト
変電所	P コンクリート平板
病院	ds 景石アスファルト
揚排水ポンプ場	砂利その他
銀行	門
市場	屋門
便所	鳥居
公衆電話	高塔
郵便局	石段
幼稚園	記念碑
カーブミラー	立像
ポスト	路傍祠
倉庫	独立樹
	犬
制水弁	塔ろう
上水	基
下水	起重機
ガス	煙突
電力	タンク
電話	地下鉄空気孔
消火栓	地下鉄出入口
工業用水	火の見
警察	井戸
その他	消火栓
	消防用水路
道路	肥料槽
庭園路	給水塔
建設中	材料置場

	記号	内容
管渠		幹線管渠
		枝線管渠
		流下始点
		取付管
人孔		0号マンホール
		1号マンホール
		2号マンホール
		3号マンホール
		4号マンホール
		特1号マンホール
		特殊600mマンホール
		特殊マンホール
		副管付
		小口径マンホール
汚水桝		A－ 80 口径50cm 内径50cm
		A－100 口径50cm 内径50cm
		A－120 口径50cm 内径50cm
		A－140 口径50cm 内径50cm
		B－120 口径50cm 内径70cm
		B－140 口径50cm 内径70cm
		B－160 口径50cm 内径70cm
		B－180 口径50cm 内径70cm
		C－160 口径70cm 内径70cm
		C－180 口径70cm 内径70cm
		C－200 口径70cm 内径70cm
		C－220 口径70cm 内径70cm
		C－240 口径70cm 内径70cm
		D 口径20cm 内径20cm

平成十八年三月調製
令和三年三月調製

昭和　年測量

1. 撮　影　年　月
2. 現地調査　年　月
3. 側　図　年　月　　ブラニカートE3（一級及二級図化機A）（家屋は軒先表示とする但し道路構造物表示により一部転位表示）
4. 町丁界については法務局備えつけの地図を参考にして記入したものである。

1：500

0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100m

座標系は昭和　年建設省告示第　　号の規定による第XV座標系
投影は横メルカトル図法
図郭に表示してある座標値はキロメートル単位
方眼は0.1キロメートル間隔
高さの基準は那覇港の平均海面
等高線間隔は1メートル

この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、同院所管の測量標及び測量成果を使用して調整したものである。（承認番号）昭　　沖公、第　　号

計画機関　糸満市建設部都市計画課
作業機関　㈱与那嶺測量設計

JE 53－10－3

1：500地 形 図

XV－JE 53－10－4

糸満市公共下水道台帳施設平面図（汚水）

平成十八年三月調製

概見図

JE 53－10－4

1	2
3	4

磁北 真北

7°40′ 7°5′

記号

12.12 国家三角点	竪ろう
12.123 国家水準点	家屋
多角本点および標石を有する図根点等	無登舎
12.13 実測標高点	
12.7 図化機測定による標高点	
神社	
寺院	
公民館	
駐在所	
消防署	
電報電話局	
工場	
変電所	
病院	
揚排水ポンプ場	
銀行	
市場	
便所	
公衆電話	
郵便局	
幼稚園	
カーブミラー	
ポスト	
倉庫	
制水弁	
上水	
下水	
ガス	
電話	
電電	
消火栓	
工業用水	
警察	
その他	
Co コンクリート	
As アスファルト	
P コンクリート平板	
ds 景石アスファルト	
E 砂利その他	
門	
屋門	
鳥居	
高塔	
石段	
記念碑	
立像	
路傍祠	
独立樹	
狛犬	
塔ろう	
墓碑	
起重機	
煙突	
タンク	
地下鉄空気孔	
地下鉄出入口	
火の見	
井戸	
消火栓	
消防用水路	
肥料槽	
給水塔	
材料置場	
道路	
鉄道	
建設中	

	記号	内容
管渠		幹線管渠
		枝線管渠
		流下始点
		取付管
人孔		０号マンホール
		１号マンホール
		２号マンホール
		３号マンホール
		４号マンホール
		特１号マンホール
		特殊600mマンホール
		特殊マンホール
		副管付
		小口径マンホール
汚水桝		A－80 口径50cm 内径50cm
		A－100 口径50cm 内径50cm
		A－120 口径50cm 内径50cm
		A－140 口径50cm 内径50cm
		B－120 口径50cm 内径70cm
		B－140 口径50cm 内径70cm
		B－160 口径50cm 内径70cm
		B－180 口径50cm 内径70cm
		C－160 口径70cm 内径70cm
		C－180 口径70cm 内径70cm
		C－200 口径70cm 内径70cm
		C－220 口径70cm 内径70cm
		C－240 口径70cm 内径70cm
		D 口径20cm 内径20cm

JE 53－10－4

昭和　年測量

1.撮　影　年　月
2.現地調査　年　月
3.製　図　年　月　ブラニカートE3(一級及二級図化機A)(家屋は軒先表示とする但し道路構造物表示により一部転位表示)
4.町丁界については法務局備えつけの地図を参考にして記入したものである。

1：500

0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100m

座標系は昭和　年建設省告示第　号の規定による第Ⅹ系座標系
投影は横メルカトル図法
図郭に表示してある座標値はキロメートル単位
方眼は0.1キロメートル間隔
高さの基準は那覇港の平均海面
等高線間隔は1メートル

この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、同院所管の測量標及び測量成果を使用して調整したものである。（承認番号）昭　沖公、第　号

計画機関　糸満市建設部都市計画課
作業機関　㈱与那嶺測量設計